

## 平成25年度第4回（第15回）花見川地区学校適正配置地元代表協議会議事要旨

1 日時 平成25年10月2日（水） 18時30分～19時30分

2 場所 花見川公民館 1階大会議室

### 3 出席

(1) 委員 19人 ※欠席委員3人（茂木委員、井元委員、埴委員）

(2) 事務局 5人 ※企画課：大崎課長、池田統括管理主事、市倉補佐、安井主査補、望月主査補

(3) 傍聴者 19人

### 4 資料

(1) 花見川地区中学校の統合に関する要望書（写）

(2) 資料1：地元代表協議会における主な協議概要

(3) 資料2：話し合いの進め方について

(4) 資料3：小学校の統合について

(5) 資料4：小学校の状況について

(6) 資料5：小学校の統合場所を検討するに当たっての前提条件と視点・項目別評価表

(7) 別紙：花見川第一中学校と花見川第二中学校の統合について（案）

### 5 概要

(1) 資料1をもとに協議の概要を確認し、9月に第一小と第二小で説明会が行われたことを事務局が報告した。

(2) 「中学校の統合」について

9月10日（火）に、会長・副会長が「統合に関する要望書」を教育長に提出したことを確認した。さらに、統合が決定した場合、地域住民への周知として先行地区でも地元代表協議会から配布しているお知らせ文について検討することが了承され、会長・副会長と事務局で作成したお知らせ（案）について事務局が説明を行った。その後、協議を行った結果、提示した案のとおり周知することが確認された。

(3) 「小学校の統合場所」について

資料3をもとに、統合時期を平成28年4月に統合した場合について、統合に関する要望書の提出期限や、耐震工事、改修工事の日程について事務局が説明した。その後、各団体で話し合われた内容を含め協議が行われた結果、「統合場所については第一小とする」ことが了承された。また、統合時期については「平成28年4月以降」とし、改修工事については統合前に終わらせるように要望することが確認された。本日の協議事項については、各団体で持ち帰り、次回協議会で最終確認することとした。さらに、次回協議会で詳細な工事計画の説明の機会を設け、工事計画が了承された場合には、「統合に関する要望書（案）」についても検討することとし、各団体に要望書に盛り込む内容についても話し合ってくることを確認された。

(4) 次回協議会について

11月20日（水）19時から、花見川公民館大会議室で開催することとした。

## 6 会長挨拶

第1回協議会から2年3か月が経った。前回協議会にて中学校の統合が決定し、9月10日に「統合に関する要望書」を教育委員会の志村教育長に提出することができた。これからは、建物のことだけでなく物心両面で理想的な学校をつくる意気込みで関係者は準備を進めていただきたい。また、小学校の統合についてはまだ合意を得ていないが、少子高齢化が進む中で、現状をよく踏まえ、子どもの立場に立って十分検討し、協議を進めていきたいので、よろしく願います。

## 7 報告

### (1) 地元代表協議会における協議概要について

事務局：資料1を説明。

- ・中学校の統合については、会長・副会長が作成した「統合に関する要望書（案）」について、修正事項はなく、提示した案のとおり、協議会として決定している。9月10日に会長・副会長が教育長に要望書を提出した。
- ・小学校の統合については、各団体で話し合われた内容を含め協議が行われた結果、「統合場所を第一小とする方向性」の提案について合意が得られなかったため、平成27年度統合の方向性はそのまま、各団体が持ち帰るとともに、対象となる小学校で説明会を行うなどとして理解を図り、本日も継続協議することが確認されている。なお、9月に行われた第一小、第二小の説明会には事務局が伺った。

安恒議長：今の報告について、ご質問・ご意見はあるか。

一 同：特になし

## 8 協議

### 議題（1）花見川地区の学校適正配置の方向性について

#### ・「中学校の統合について」

安恒議長：中学校の統合については、「統合に関する要望書」を教育長に提出したので、10月の教育委員会会議での決定を待つことになる。教育委員会会議で決定された場合は、翌日の新聞等、報道機関から発表されるが、本協議会としても、地域住民への周知としてお知らせ文を配布することが望ましいと考える。統合は決定されていないが、

- ・前回協議会で、会長・副会長と事務局で案を作成することを了承していただいている。
- ・次回協議会で検討することになると、中学校統合に関する地域住民への周知が遅くなる。

ということから、本日、会長・副会長と事務局で作成したお知らせ文（案）について、協議したいがよろしいか。

一 同：異議なし（了承）

安恒議長：お知らせ文（案）について、事務局から説明をお願いします。

事務局：別紙「花見川第一中学校と花見川第二中学校の統合について」（案）について、説明する。

- ・先行地区でも同様の周知文を配布している。（会長・副会長に検討してい

ただき、案を作成している。)

- ・配布先は、花見川地区全小・中学校保護者、近隣の幼稚園や保育所を通して未就学児を持つ保護者に11月ごろに配布するとともに、第22地区町内会自治会内23自治会へ回覧(掲示)予定。
- ・裏面は、教育委員会会議で決定した事項を掲載する予定。

安恒議長：ただいまの説明を踏まえ、協議に入る。ご意見がある方は願います。

一 同：なし

安恒議長：花見川第一中学校と第二中学校の統合についてのお知らせ文(案)については、概ね決定としてよろしいか。

一 同：異議なし(了承)

#### ・「小学校の統合場所について」

安恒議長：次に「小学校の統合場所について」、事務局、説明をお願いします。

事務局：資料3について説明する。資料4・5については前回と同様である。

- ・前回資料までは、平成27年4月の統合とした場合を示してきた。26年度は統合校の耐震工事、統合年度の27年度に改修工事となる。27年4月の統合とした場合、10月初旬に「統合に関する要望書」を提出していただく必要がある。
- ・資料3は28年4月の統合とした場合である。26年9月までに要望書を提出することとなるが、工事計画を27年度統合と同様に進め、できるだけ28年度の統合前に完了するためには、26年3月(今年度中)までに要望書を提出する必要がある。

安恒議長：それでは、第一小と第二小の統合場所について協議に入る。各団体で話し合われた内容の報告を含め、ご意見がある方は願います。

板谷委員：第一小では、9月18日に運営委員会を行い、前回の協議会の報告をした。9月25日に保護者対象の適正配置説明会を行い、適正配置の必要性や進捗状況、改修工事等について、教育委員会から説明を受けた。特に、統合の対象になる学年の保護者に声をかけ、20名前後の保護者が出席した。なかなか決まらない状況に対するご意見や、先行地区での統合問題の決定の仕方や統合後の子どもたちの様子などについての質問が出た。統合の必要性については、概ね理解していただいた。

大塚委員：第二小では、適正配置の解決に向け開催した第二小PTA臨時総会について報告する。地元代表協議会の会長・副会長や教育委員会の方々にはご協力いただき感謝したい。9月18日(水)19:00より体育館で開催した。世帯数は105世帯、児童数は126名、総会参加者は56名、委任状提出は44世帯であった。教育委員会からは、適正配置の考え方や地区の学校状況、シミュレーションによる工事内容、統合の必要性やメリットについて、またPTA役員からはアンケート結果、協議会の経緯、役員会の提案などについて説明した。保護者の方々からは、たくさんの厳しい意見をいただいた。PTA役員から提案した内容は、今後入学してくる児童数を考慮して、第一小を統合場所と決断し、早期に児童の安全と安心を守るため、より充実した環境整備を行うことなどに協議の重点を移していくべき、ということである。

総会では、説明に納得のいかない方々もおり、保護者にとっては腑に落ちない点も残った結果となったが、参加していただいたみなさんのご協力もあり役員会の提案には一定の理解をいただき、今後の協議会の対応については、役員会に一任していただいた。耐震工事・改修工事で児童への負担を心配している保護者が多いことを踏まえ、また、総会でいただいた意見を尊重し今後は、責任をもって役員会の方針に基づいて対応していきたいと考える。第二小役員会の方針としては、

- ① 統合場所は、今後の児童数を考慮し、第一小の跡地を選択する。
- ② 統合時期は、耐震・改修工事の終了時期が確定する平成28年度以降とする。
- ③ 通学路を変更する児童の安心と安全を守るため、役員会は責任を持って解決にあたる。

の3点である。この方針は、保護者はもとより、第二小PTA役員会にとっても、統合の結論を優先するための苦渋の判断であることを協議会や事務局の方々にも理解していただきたい。なお、通学路の変更で危険を生じるおそれのある場所は、今後意見を募ってPTA役員会で集約して、協議会に提案していきたい。協議会委員の方々には、適切な意見や助言をいただき感謝申し上げます。これからも両校の保護者会で連携し、新しい学校の充実を得られるよう結束したい。また、統合時に通学路の変更をする児童の安全・安心を守るために責任を持って対応したい。今後も皆様のご協力をお願いしたい。

安恒議長：他の学校、地域からの報告はあるか。

藤井副会長：第二中校区育成委員会での報告会は、実施できなかったが、前回の協議会の内容については、花見川団地の事務局ニュースの一部をお借りして報告した。また、第二小のPTA臨時総会にも出席し、保護者の方々の忌憚のない意見を伺った。PTA役員の方々にはご苦勞をかけた。第二小の意見を尊重したい。

安恒議長：第一中校区育成委員会の報告会は、あまり議論に進展がなかったため、今回は行っていない。協議会の方向性を見守っている状況である。今回の協議会の報告会を行う予定である。

その他、他団体で報告すべき事項はあるか。また、第二小から提案された方針は、重い意見であることを踏まえ、協議会で検討して結論を出したいが、何かご意見はあるか。

熊谷委員：板谷委員や大塚委員のお話を聞き、関係の保護者の方々の意見を頂戴し、それを遂行していくことが、この協議会の大切な役割だと考える。中学校だけ先行することなく、小学校も統合へ動き出す方向となり安堵している。

早坂委員：前回欠席したため、前回議事要旨を確認し、各団体で話し合いをすることになっていた。第二小自治会の役員、幹事と話し合いをもった。自治会としては、統合場所は第二小がよいという意見になった。しかし、個人的には今回の第二小のPTAの意見を尊重していきたい。

小石川委員：花島町は南北に長く3つの地域に分かれている。その一つの旧花島町内では今回の統合問題については関心はさほどない。統合が終わった花島小、統合が決まった第一中、両校への通学児童・生徒数はいずれも一桁前後の人数と

いう状況がその原因と考える。むしろ跡地利用についての関心が高い。  
住民の意見としては、通学路の安全確保に関するものが多かった。  
具体的な意見として

- ・以前に、第一小から八千代台パークハイツに帰ろうとして道路を横切った第一小のサッカー少年が交通事故死することがあった。また、最近も、同じ道路で男性老人が死亡した事例がある。通学にとって幹線道路を渡るとは大きなリスクが伴う。
- ・耐震工事、補強箇所が多いということは、我々の税負担に係ることなので工事補強箇所は少ない方がよい
- ・このまま少子化が進めば、将来的に小中一貫校という選択肢もでてくるのではないか
- ・地域防災拠点・避難場所としても、小中が隣接する方が統合上のメリットが大きい
- ・第一小の特別支援の児童にかかる負担は、最小限にする必要があるなどがあった。統合場所は、第二小がよいという意見である。

中村委員：第三小のPTAとして、第一小と第二小に対する意見のアンケートをとった。(第三小保護者会) 回収人数は23人、統合に賛成は18人で、反対が4人であった。統合賛成の理由としては「友達が増える」「学校に活気がでる」というものであった。

安恒副会長：統合場所に第二小がよいという報告が出されたが、直接の当事者である第二小の方々が、苦勞されて具体的な意見を集約していただいたという点を重く受けとめて、今後の協議を進めていくのがよいかと考える。統合場所は第一小とし、統合の時期は、工事の詳細な説明を受けた上で、工事が概ね終わられるという前提ならば28年4月とする、という保護者の意向に沿った方向で議論を進めていきたいが、いかがか。

板谷委員：皆様のご意見は大変ありがたい。第一小としては、はじめから居ながら施工と考えていたので、28年度統合ということになれば、児童や保護者の交流を十分に行うことができる。

安恒議長：統合場所は、協議会として第一小という結論を出すことでよいか。また、統合の時期については、28年度以降とし、工事の完了の目途が立てば28年4月とする方向で議論を進めていくことでよろしいか。

一 同：異議なし(了承)

#### ・「小学校の工事計画と統合時期について」

安恒議長：それでは、工事計画等について補足説明をお願いしたい。

事務局：補足説明する。

- ・工事計画をはじめ統合に向けての準備や擦り合わせについての詳細な事項については、統合が決定された後に、対象校である第一小と第二小の関係者(学校・PTA・地域代表・教育委員会)で構成する統合準備会の中で検討していく。工事計画や通学路の施設改善要望等は、その中で出すことが可能である。
- ・中学校の統合協議では、詳細な工事計画について担当課が説明した上で了承していただき、合意に至っている。小学校についても、詳細な工事計画

や児童への影響等について説明が必要である場合は、本日決定した統合場所である第一小の学校施設を担当課が今後精査し、工事計画を作成した上で説明することとなり、次回協議会での説明となる。

安恒議長：これから精査をして工事計画を立て、次回の協議会で詳細を説明してもらえということなので、それを受け、協議会として確認した後に「統合に関する要望書（案）」について検討することとしてよろしいか。

一 同：異議なし（了承）

安恒議長：今回の協議内容を最終確認する。

- ・第一小と第二小の統合場所については、第一小とする。
- ・統合時期については、工事が完了することを前提として28年4月を目指す。

この内容を各団体に持ち帰り、次回協議会で最終確認するので、意見集約をお願いしたい。また、「統合に関する要望書」については、次回協議会で工事計画が了承された上で検討する。特に、第二小については、安全面を含めた様々な要望を出すということなので、まとめてきてほしい。

## 議題（2）次回開催日時・場所について

安恒議長：次回開催日時・場所について、事務局、説明をお願いします。

事務局：2か月に1度の開催で確認されていることから、11月20日、水曜日、午後7時から9時まで、会場は、ここ花見川公民館大会議室で開催することとしてよろしいか。また、この日は、教育委員会会議が入っており、開始時間をいつもより遅らせることを了解していただきたい。

早坂委員：20日は都合により出席できない。

事務局：了解した。その他の委員はいかがか。

一 同：異議なし（了承）

## 9 諸連絡

事務局：以下を連絡した。

### 1 議事要旨の確認

本日の会議の議事要旨を事務局でまとめて、委員の皆様へ送付する。確認後に確定し、教育委員会のホームページ上に公開する。

### 2 欠席する場合の対応

次回の会議に欠席する場合は、事務局へ電話で連絡してほしい。

### 3 協議の周知

本日の協議内容を必ず各団体に持ち帰り報告をして、保護者や地域の方々へお知らせいただきたい。

各委員：連絡事項なし

## 10 閉会（原田会長挨拶）

大塚PTA会長はじめ、第二小の関係者の方々には深く感謝したい。教育委員会には、次回の協議会で工事計画について、現場の先生方の意見もよく汲み取って、詳しく示していただきたい。信頼できる説明をお願いします。